

# 「一人は皆のために 皆は一人のために」 — 子どもたちが一つになる瞬間 —



in NAGADAI 2009.10.10~11

## △中野町長と今回の参加者たち

10月10日(土)～11日(日)までの1泊2日で、長平青年旅行村(鮎ヶ沢町長平)を主会場に、鶴田町教育委員会・鶴田町子ども会育成連絡協議会(中村琢司会長)共催「チャレンジキャンプ2009・鶴田町ジュニアリーダー研修会」が開催されました。

今年の研修会は、小学生15人、中学生5人、高校生7人、指導スタッフ13人の計40人の参加で行われました。

小学生は、ジュニアリーダーを目指す研修として、中学生は、ジュニアリーダーとしてのスキルアップの研修として、経験豊富な高校生は子どもたちを束ねる指導員として、それぞれの目的をもって参加します。

## 異世代の子どもたちが集う研修会



△野外炊事に必要な食材の買い出し

## 野外活動で「生きる力」を身につける子どもたち

今回の研修プログラムは次のとおりです。

### 【事前研修・11月6日】

参加者により(要項)を渡し、準備するものや自然でのルールや生活を事前に参加者に説明。経験豊富な高校生リーダーの指導のもと初日の野外炊事の献立を班ごとに決定。

### 【初日・10日】

- 8:30 開会式
- 9:00 夕食材料の買い出し
- 11:00 自然の木材を使ったクラフトに挑戦
- 13:30 野外でゲーム研修
- 14:00 キャンプファイヤーで行われるスタンツ(出し物)を各班で決め練習



△木クラフトで慣れない小刀を使う



①



②



③



④

- ① 高校生リーダーとスタッフでキャンプファイヤーのいげたを完成させる。
- ② 小学生に野外での安全な調理法を指導する高校生リーダー。
- ③ 薪での調理は、煙との戦い。子どもたちと一緒に煙の中調理するスタッフ。
- ④ 見事に食事が完成し、班の間仲間とともにおいしい夕食。



△満面の笑顔でキャンプファイヤーを楽しむ子どもたち



△上段の写真はキャンプファイヤーの様様／下段の写真は起床から朝食まで



△漁協の方がサケのさばき方を教えてくれた



△昼食はチャンチャン焼



△スキー場のゴンドラに乗って空中散歩と自然散歩



△仕掛けの作り方を習い漁港で実際に釣りを体験

16:00 野外炊事  
18:00 夕食  
19:00 キャンプファイヤー  
21:30 星の集い・就寝  
【2日目・11日】  
6:45 起床  
7:00 野外炊事  
7:30 朝食  
9:30 ゴンドラで空中散歩  
11:30 漁港でサケのさばき方を見学  
12:00 昼食(チャンチャン焼)  
13:30 釣り教室(仕掛けの作り方)  
14:00 釣り体験  
16:00 閉会式

このように活動のほとんどが野外で、子どもたちの生活の中では危ないと言われる、「山に行く」「刃物を持つ」「火を起こす」、「海に行く」を、あえて研修に取り入れ



△子どもたちは次々に小アジを釣り上げる

て行われています。  
これらは、子どもたちに自然や火、道具のありがたさを肌で知ってもらったため、「生きる力」を身に付けるために行われている研修です。そして、自然の中で行うことにより、仲間同士で助け合い一緒に頑張ろうという協調性が生まれます。  
参加した子どもたちは協力して野外調理を行い、キャンプファイヤーを囲みゲームやダンスを楽しみむことで、着実に「生きる力」を身に付けているようでした。



△閉会式で小笠原教育長から修了証が手渡される

終わりに、今回最年少で参加してくれた 鶴田小学校4年 阿保美優さんの感想文をご紹介します。  
わたしは、このキャンプに初めて参加しました。ゲーム研修や野外調理体験など、楽しくできてよかったです。  
ゲーム研修では、高校生の人たちが、ゲームの内容ややり方などを楽しく教えてくれました。高校生の人たちは、実際にやってみせてみんなに教えていました。とても分かりやすかったです。  
夜はキャンプファイヤーをやり、たくさんゲームもしました。星空の集いでは、わたしが班代表で今までの感想発表をしました。少し緊張しましたが楽しかったです。同じパンガローの人たちは、色々教えてくれたり、むかししいことを手伝ってくれたりして、とても優しかったです。ありがとうございます。  
5年生になったらもう一度いきたいと思います。今年はバスに酔ってしまって、魚釣りができませんでした。来年は酔わないようにしてまた楽しいキャンプをしたいと思えます。